

超微細気泡発生装置

ASK3型

取扱説明書

- この度は、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよく読んでからお使いください。

● もくじ	ページ
1. 安全上のご注意	1
2. 各部の名称と使い方	2
3. 設置の注意	3
4. 専用ホースの取り付け方	3
5. 運転前準備	4
6. 作動手順	4
7. 使用上の注意	4
8. ポンプのロック現象について	5
9. 諸元表	6
無料修理規定	6
保証書	7

1. 【安全上の注意】

アース接続～電源接続後及び定期的（最低1ヶ月に1回）には“漏電保護ブレーカーの正常動作”の確認を必ず行ってください。



定期点検

コンセント差し込み

リセット（入り）ボタンを押す：通電

テスト（切り）ボタンを押す：電源遮断

電源遮断：OK

電源が遮断されない場合は漏電保護ブレーカーの故障が考えられます。
すみやかに販売店へ連絡してください。

運転開始の場合はもう一度リセット（入り）ボタンを押します。

樹脂部品において損傷（折れ・破れ）が生じた場合は、すみやかに樹脂部品の交換をしてください。そのまま使用されると“ケガ”の発生につながります。



お願い

樹脂部品に損傷（折れ・破れ）が生じた場合、その部分は鋭利となり、素肌が触れると“ケガ”をする恐れがあります。
損傷部品は販売店へ連絡し、交換を行ってください。

本器の“分解” “改造” は絶対にしないでください。

本器の“構成部品” は“純正品” を使用してください。



分解禁止

お客様で本体内部を分解しないでください。
お客様で構成部品の改造をしないでください。
本器の設置、運転、循環ろ過に使用する“構成部品（内容品及び付属品）” は純正品を必ず使用してください。
純正品を使用しないことから起因する“事故及びケガ” は“保証の対象外” となります。

2.【各部の名称と機能】



タイマースイッチ

左まわし：連続運転
右まわし：30分まで設定可能なタイマー運転

自動エア抜弁

余剰エアを排出します。

エアバルブ

右まわし：閉 左まわし：開 出荷時に調整済。
空気以外の気体を使用したり、粘性のある液体を使用する際など、微妙な調整の際に使用してください。



吐出調整バルブ

右まわし：閉 左まわし：開 出荷時調整済。
空気以外の気体を使用したり、粘性のある液体を使用する際など、微妙な調整の際に使用してください。また、泡の出が悪い場合には、本バルブに汚れが詰まっていることが考えられます。運転しながら本バルブを左に回して流量を増やすことにより、汚れが洗い流されます。



専用ホース

左：吐出用 右：吸込用 ※次項【専用ホースの取り付け方】をご参照ください。



漏電保護ブレーカー付コンセント

※次項の【設置の注意】をご覧ください。



ヒューズ交換口

ヒューズ交換はここで行ってください。
推奨ヒューズ：8A

エア流量計（オプション）

エアの流量を確認できます。常に開放状態を保持してください。

3.【設置方法】

- 本体の設置

本装置は水平でがたつきのない平面に設置してください。

- 電源コードの取り回し

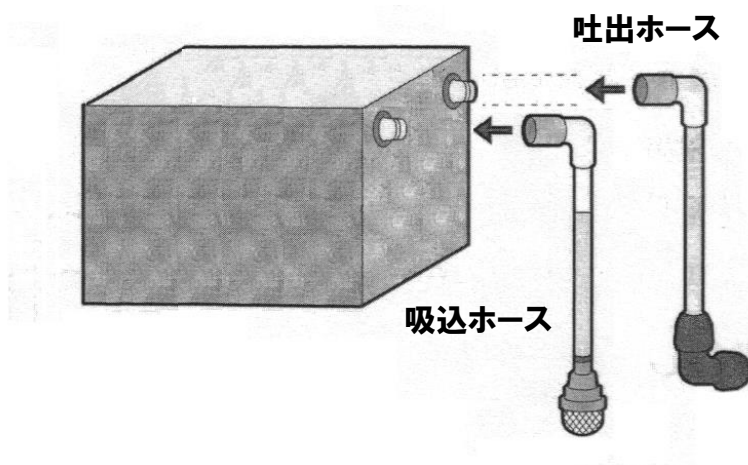
本装置の電源は AC100V を使用しております。コードを傷つける可能性のある場所にはわせないでください。

- アースの接続

本装置のコンセントプラグは漏電保護ブレーカー付コンセントを使用しています。設置の際にはアース線をコンセントのアース端子に接続の上、使用してください。

4.【専用ホースの取り付け方】




- 吸込ホースと吐出ホースを正しい位置(下図参照)に差し込んでください(カチンというまで差し込んでください)。



5. 【運転前準備】

- スタート時、吸込口に差し水をするか、吸込ホースを半分程度以上水面下に浸しますと、水を吸い上げやすくなります。

6. 【作動手順】

1. タイマースイッチを連続運転“ON”の位置または所定の分数へ合わせてください。
2. 循環運転を開始しましたら、エアバルブが開放していることを確認してください。右  へ限界まで回した位置(全閉)から左へ 45° 回した位置までの間が最適です。
3. 吐出調整バルブを右(閉)  へゆっくりと回してください。下限ストッパー位置および下限位置からやや左(開)  へ回した位置(5° 程度)までの範囲が最適位置です。

7. 【使用上の注意】



- ホースを持って引っ張ったりしないでください。
- 運転中に吸込ホースを水面より上に持ち上げないでください。
- スイッチ操作は必ず指先で行ってください。
- 専用ホースをはずした状態での運転はしないでください。
- **装置の作動不良を防ぐため、毎月 1 回5分以上の運転をしてください。**

本取扱説明書の【安全上の注意】【設置方法】【使用上の注意】が守られないことから発生した本体の故障は『保証の対象外(保証書の無効)』となり、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

8.【ポンプのロック現象について】

- スイッチを“ON”にしても運転が開始されない場合、ポンプのロック現象が考えられます。しばらく使用をしない状態が続いた場合に起こるインペラー部の固着ですが、その場合は以下のようにメンテナンスをしてください。



装置背面のメンテナンス口です。



装置内部はこのようになっています。メンテナンス口よりマイナスドライバーを差し込み、中心部の窪みに合わせてください。



マイナスドライバーを時計回りに回し、インペラー部の固着をほぐしてください。



ほぐれましたら、ヒューズ交換口よりヒューズを交換し、運転を再開してください。

9.【諸元表】

諸元表

型 式	ASK3
外形寸法	360mm(高さ)×450mm(奥行き)×240(幅)
本体重量	15kg
定格電源	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	550W
生成能力	7-10 リットル/min.

備考:30 分タイマー/連続運転スイッチ付き、漏電ブローカー付。

[無料修理規程]

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - イ. 本書のご提示がない場合。
 - ロ. 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - ハ. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ニ. お買上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - ホ. 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - ヘ. 一般家庭用以外（例えば、業務用）に使用された場合の故障・損傷。
 - ト. 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などは、お客様のご負担となります。また、出張修理などを行なった場合、出張料はお客様のご負担となります。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

- ★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買上げの販売店、または代理店お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ